事業計画番号	事業名	補助・単独	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち 交付金充当 額	事業実施状況及び実績	事業実施における効果	担当課
					合 計	404,986,361	358,584,000			
1	新型コロナウイルスワクチン接種事業	単	①新型コロナウイルス感染症の発生の予防とともに、まん延防止を図るため実施されるワクチン接種に必要な体制・支援等の充実強化を図る。	R3.4.28	R4.3.31	69,853,220	52,222,000	実施状態 ・ 三井市高信者等のフケナー情報に体心を助手の保保業計業階 ・ コナ・プラン・搭載には、物助や手を合かたべい。協議者は、三片市居におり、ち対象とし、自宅等 ・ 三十市都治コナリウル、グラン・指数をは ・ 三井市都治コナリウル、グラン・大学をは ・ 日本の大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	(実施に対する数単) 二分析では、影響(公等の3大生で温機能はあられの。最早のの影響はでのファレス 三分析では、影響(公等の3大生で温機能はあられの。最早のの影響はでのファレス 三分析では、影響(公等の3大生で温機能はあられの。最早のの影響はでのファレス 特別では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、「ない 日本化にもなる場合でありまちを発達して、一般である。これでは、「ない 日本化にもなった。「ない 上では、対して、日本化では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	健康づくり課
2	三好市新型コロナウイルスPCR検査受 検事業	単	①新型コロナウイルス感染症に対する市民の不安の軽減と感染拡大防止を図るため、濃厚接触者のうち行政検査において陰性の判定が出た者で市がPCR検査の受検が必要と認める者などを対象に、PCR検査の検査費用(陰性の場合の証明書発行に係る費用を含む。)を負担する。	R3.5.1	R4.3.31	64,400	64,000	(実施状況)	(実施における効果) 新型コサライルス感染症に対する市民の不安の軽 減と感染拡大防止を図れた。	危機管理課
3	公共的空間安全·安心確保事業	単	①市民生活維持のため、市民の協力を得ながら、市役所及び支所等の施設入 口において検温を実施する。	R3.4.1	R4.3.31	31,313,822		(実施状況) 市役所本庁舎、分庁舎、保健センター、支所等9施設の入 口において、開庁日に本庁舎は常時2名、その他の施設は、 名の検温員(会計年度任用職員)を配置し、来庁者に対 て検温の実施及び手指消毒、マスク着用の協力依頼を行っ た。 (実績) ・検温員配置経費: 30.903.322円(10人) 自動手指消毒器: 38,100円(8台) ・手持ち式非接触温度計: 9,900円(2台) ・投置型非接触温度計: 19,300円(10台) ・足踏みポンプスタンド、消毒ポンプ: 162,500円(10台) ・手袋: 20,700円(900枚)	(実施における効果) 検温員を配置し、株温の実施及び手指消毒、マスク着 用の協力放棄を行うたことにより、新型コロナウイルス の感染拡大防止と来庁者の安全・安心を確保すること ができた。	総務課
4	車両一体型給水タンク車購入事業	単	①給水車を使った移動給水場を設置。ドライブスルー方式等の個別配布による 総水活動を行うことで、災害時等の非常時の接触機会を減らすことで、感染リス クを低減させる。	R3.7.1	R4.3.31	17,567,000		(実施状況) 操作訓練 2回 (実績) ・車両購入費(加工費、配送費車、車両登録手数料、自賠責 保険料、リサイクル料含む): 17,567,000円/台	(実施における効果) 災害時等の非常時における接触機会を減らすことで、 感染リスクを低減させる環境の整備を図った。	危機管理課
5	小中学校修学旅行キャンセル料支援事 業	単	①市内小中学校が実施を予定していた修学旅行について、新型コロナウイルス 感染症の拡大防止のため取りやめた場合に発生する取消料を旅行代金の50% 以内を限度として市が負担する。	R3.7.1	R4.3.31	471,619		(実施状況) 小中学校が実施を予定していた修学旅行について、新型コナウイルス感染症拡大防止のために実施を取りやめた場合に発生する取消料を負担した。 (実績) ・修学旅行のため予約した宿泊施設費及び交通移動費の取消料にかかる補償金・小学校・158.810円(5件) ・中学校・312.809円(3件)	(実施における効果) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るととも に、保護者等の負担軽減が図られた。	学校教育課

	※交付金を活用した事業のみ掲載していま									プルア 15日本にしているり。
事業計画番号	事業名	補助・単独	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち 交付対象経 費	事業実施状況及び実績	事業実施における効果	担当課
6	池田湖観光拠点施設整備事業	単	新型コロナウイルスの影響により、人々の余暇の過ごし方も変容し、アウトドアスポーツへの関心が高まるなか、本市の観光特性である自然やアクティビティをとおしたアフターコロナに向けたまちづくりを推進するための拠点施設整備を図る。	R3.11.25	R4.2.28	2,542,100	2,542,000	(実施状況) アウトドアスポーツのまちづくりとして、観光拠点施設整備 に必要となる池田湖観光拠点施設地質調査業務を発注した。 (実績) ・池田湖観光拠点施設整備に関する地質調査等の委託費: 2.542,100円	(実施における効果) 池田湖において計画しているアウトドアスポーツツーリ ズムの拠点施設整備において、新しい生活様式(働き 方の新しいスタイルも含む)に対応した、観光拠点施設 整備に向けて必要な地質調査を終えた。	まるごと三好 観光戦略課
7	<b>感染症対策仕切板設置事業</b>	単	市民生活維持のため、市役所及び支所等の施設において飛沫感染防止を図 る隔壁等の設置を行う。	R3.5.1	R4.3.31	958,100		(実施状況) 市役所庁舎及び支所等の施設において執務室や会議室における飛沫感染防止のためのアクリルパネル等を購入し設置(大き) ・アクリルパーテーション等感染症対策仕切板設置: 958,100円 ・165枚×2.860千円/枚=471,900円 ・186枚×2.090千円/枚=403,640円 ・45枚×1,650千円/枚=474,250円 ・7個×330円/個=2,310円	(実施における効果) アウリルパネルを設置することにより、飛沫感染のリスク を軽減させ、庁舎内等でクラスターの発生はなく、まん延 防止に効果があった。	管財課
8	新型コロナウィルス感染症対策地域公共 交通運行支援事業	単	新型コロナウイルスの感染拡大により需要が低迷している路線バス運行事業者に対し奨励金を助成することで、新型コロナウイルス感染拡大予防を図りながら通動、通学、通院、買い物等、市民生活を支える地域公共交通の安定的な運行を確保する。	R3.10.1	R4.3.31	65,051,000		(実施状況) 29人以下・補助対象期間の運行キロ(14250.6km)×補助単価(35.97円)=1,225千円+29人を超える車両・補助対象期間の運行キロ(577,301.6km)×補助単価(110.56円)=(85.826千円(実績)・三野市内路線バス運行事業者に対する奨励金四国交通樹 63.826.000円	(実施における効果) 奨励金を分付することにより、四国交通機が運行するの 路線19系統と横三野交通が運行する1路線2系統を廃 止・減便することなく、新型コロナウイルス感染症拡大前 の状況を維持し、市民の移動手段を確保することができ た。	地方創生推進課
9	デジタル教科書導入事業	単	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により臨時体校等になった場合の学習 効率低下に備え、デジタル教科書を導入して活用することで生徒の学習意欲を 向上させ、学力向上を効果的に図る。	R3.4.1	R4.3.31	8,379,800	8,379,000	(実績) ・デジタル教科書の使用経費 ・小学校教科書:5.898.200円 (23.100円×6種+22.000円×12種+18.700円×1種)×	(実施における効果) デジタル教科書を導入することにより、臨時体校等が あった場合に懸念される学習効率の低下に備えること ができた。また、新型コロナウィルスの蔓延による学習 意欲の低下を防ぐことができている。	学校教育課
10	新型コロナウイルス感染症対策路線バス 車両購入事業	単	新型コロナウイルス収束後の地域の移動を支えるため、老朽化した市営バスをウイルス対策を施した車両に更新する。	R3.10.1	R4.3.31	4.048,000	4.048.000	(実施状況) 市営バスとして使用する車両の車内を抗菌・抗ウイルス効 果のある特殊なチタンを吹き付けてコーティングした上で購 入する。 (実績) ・車両購入費: 4,048,000円(15人乗・1台)	(実施における効果) 新型コロナウイルス感染が拡大しても市営パス路線 における感染者を出すことなく便数を維持し、市民の移動手段を確保することができた。	地方創生推進課

	※交付金を活用した事業のみ掲載しています									707 Tel #40 C 0 - 65 7 8
事業計画番号	事業名	補助・単独	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち 交付対象経 費	事業実施状況及び実績	事業実施における効果	担当課
11	ウェブ会議システム導入事業	単	集合して行っている会議等をウェブ会議に置き換えることにより、密集、接触等 を防ぐことができ新型コロナウイルス感染症対策となる。	R3.8.1	R3.10.31	1,038,400	988,000	(実施状況) 三好市保健センター、三好市役所第二分庁舎、それぞれの会議室にウェブ会議が出来るように回総を引くとともに、多人教での会議に必要となる大型モニターとカメラを配置した。 (実績) ワーク整備業務委託料: 807,400円(2箇所) ・プンゴ会議機器: 9,000円(2箇所) ・プレゼネニター: 99,000円(2箇所) ・プレブスタンド: 88,000円(2箇所) ・プレブスタンド: 88,000円(2箇所)	(実施における効果) 本事業による環境整備前は三好市本庁舎の会議室で しかウェブ会議が実施できなかったが、本庁舎会議室の 利用車が高いためウェブ会議開催に苦慮していた。本 事業により2021年11月から2022年6月末までの三好市 でのウェブ会議開催数256件のう200件が保健社 クー及び分庁舎での開催となり、ウェブ会議開催が出来 ないためオフラインで開催していた会議もオンライン (ウェブ)会議とすることができ、参加者の密集、接触を 防ぐことができた。	総務課
12	三好市地元経済応援クーポン券事業 (国のR2予算分)	単	新型コロナウイルスの影響により停滞する地元経済の応援や地域の消費喚起 を通じた事業者支援を目的として、全市民を対象にクーポン券を配布する。	R3.10.1	R4.3.31	131,753,211	105,921,000	(楽施代況) 市民-人当たり5千円のケーポン券を配布し、市内の消費喚 市民-クーポン券発送、接金事務等を日本旅行に委託 した。 (実績) ・クーポン券接金委託業務委託料: 131,753,211円	(実施における効果) 市民一人、当たり5千円のクーボン券を配布し、市内の消費喚起を図かることで事業者支援を行った。取扱店29 5店舗、発行券面額 121,660千円 執行率96,45%。	商工政策課
13	GoTo秘境三好市トラベルキャンペーン	単	新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化するなか、市内の観光産業及び関係する様々な産業は観光需要の低迷等の影響を受けていることから、新型コーナウイルス感染症の影響を受ける観光、連輸業、飲食業分類条として消費喚起を目的とした割引等や旅券の発行等のキャンペーンを展開するとともに、新たに近隣集からの貸切いス旅行に対する助成制度を加えた事業を実施し、人の流れづくりと地域経済の活性化を図る。	R3.9.30	R4.2.28	44,456,000	43,000,000	(楽施(共2) 第7弾 R3.11~12 対象エリア:近畿・中国・四国 (実績) ・トラベルキャンペーン業務委託料: 44.456,000円	(実施における効果) 福泊料金の助成額に対して、約3.9倍の流通額が発生した。 トラベルクーポンの使用地域は山城が約550%、西祖谷 が20~30%。使用業種は小売店が50~60%(お土産店 が多い)、飲食店10~20%、ガソリンスタンドも利用数が 多い。 バス助成についてはほとんどが徳島県内。約半数は学 校団体の使用。教育旅行や修学旅行先を県内に変更し た団体が利用されたと推測される。	まるごと三好 観光戦略課
14	コロナ対応新庁舎整備事業	単	新型コロナウイルス感染症対策の強化を図るため、新庁舎に統合予定であった不特定多数が集まる保健(健診・検診等)機能を分離し、保健サービス拠点として活用するため、新庁舎設計の見直し等を行う。	R3.9.24	R4.5.31	25,300,000	25,300,000	(実施状況) 左記事業内容を目標とし、新庁舎設計の見直しを行った。 (実績) ・市役所本庁舎設計の見直しにかかる業務委託料: 25,300,000円	(実施における効果) 見直しを行った新庁舎設計による工事を行い、今後起 こり得る感染症に対する対策の強化、保健機能の円滑 化及び妊娠時から乳幼児までの子育て支援の強化を図 ることができる。	管財課
15	修学旅行等安心確保事業	単	新型コロナウイルス感染症対応として、修学旅行及び遠足の実施にあたり、車内の3密を回避するためバスの増便等のため生じた追加費用を市が負担する。	R3.11.1	R4.3.31	1,599,689	1.599,000	(実施状況) 修学旅行及び遠足の実施にあたり、車内の3密を回避する ために「スの増便等により生じた追加費用を負担した。 (実績) ・小学校: 1,551,050円(7件) ・中学校: 48,639円(2件)	(実施における効果) 感染症対策として、増便をすることで安心・安全の確保 及び保護者等の負担軽減が図られた。	学校教育課

事業計画番号	事業名	補助・単独	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち 交付対象経 費	事業実施状況及び実績	事業実施における効果	担当課
16	三好市地元経済応援クーポン券事業 (国のR3予算分)	単	新型コロナウイルスの影響により停滞する地元経済の応援や地域の消費喚起 を通じた事業者支援を目的として、全市民を対象にクーポン券を配布する。	R3.10.1	R4.3.31	590,000		クーポン券取扱店の取扱店受付業務を商工団体に委託し取扱店295店舗を受け付けた。 (実績) ・クーポン券換金委託業務委託料: 590,000千円	(実施における効果) 市民一人当たり5千円のクーポン券を配布し、市内の 消費喚起を図かることで事業者支援を行った。	商工政策課